

令和元年度 うさみの園ショートステイ 事業報告書

1 事業運営の概況

緊急利用の依頼も特養の空床利用を使いながら積極的に受けたので、夏場と年末年始に偏らず 1 年を通じて高い稼働率を維持することができた。しかし、定期利用者は長期入所・入院・逝去などの理由で徐々に減少しており、稼働率は長期間の利用者の受入に依存した状態である。令和元年度の利用延べ人数6,593人、平均稼働率90.1%となった。

2 事業計画実施状況

(1) 業務の改善

① レクリエーションの充実

施設全体での年間行事に参加することをはじめ、ショートステイの方だけを対象に毎月のお菓子作りや余暇活動・ラジオ体操等を極力実施し、利用者の利用満足度の向上に努めた。

② 会議・委員会

管理運営会議をはじめ、各種委員会の会議に積極的に参加すると共に、委員会で取り上げられた課題・改善策等をユニット運営に反映させた。

③ 給食業務

お楽しみランチ等を提供し、日常の食事に変化を持たせると同時に、各利用者の食事形態を把握・提供することで、安全に適切な摂取量を保てるよう努めた。

④ 個別介護支援

入所サービス提供計画に基づいた短期入所生活介護計画書を作成し、計画書に沿った利用者単位のサービス提供に努め、定期的なモニタリング・アセスメントを行いサービスの向上に努めた。

(2) 環境整備

インフルエンザや感染性胃腸炎等の感染症に利用者・職員とも罹患しないよう日頃から施設内感染を防ぐことに重点を置き、全職員が感染症予防のための研修や衛生管理を徹底した。特に流行時期は例年通り職員・面会者にマスクの着

用と手指消毒、また入所時の検温を徹底することによって、感染症予防に良い効果を得ることが出来た。

(3) 職員の資質向上

① 内部研修

年間に計画された毎月1回の内部研修に積極的に参加した。

② 外部研修

静岡県社会福祉協議会等、外部団体主催の研修に参加した。

③ 自己研鑽

研修会に参加するとともに、自己による資格取得に向けた学習、自己の資質向上の為、関連する知識・技術の習得に努めた。

(4) 防災対策

① 施設内訓練・研修

大規模地震・火災その他の災害から利用者及び職員等の生命・身体の安全と保護を優先するとともに施設の保全を図るため、防火管理者の計画する訓練に参加し、有事の際の行動の基本体験実習を行った。

② 施設外訓練・研修

関連機関の研修会・訓練に参加、あるいは報告を受けて多様化する防災対策、災害時の対応、災害後の対策を身近に感じ考えることを学んだ。